

省工数・省スペース・耐振動を実現する プッシュイン接続方式を搭載した各種製品を新発売 端子台のリーディングカンパニーである ワイドミュラー社との戦略的パートナーシップ契約を締結

IDEC 株式会社（代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、電線の配線工程においてワンタッチでの取り付けが可能で、省工数・省スペース・耐振動を実現する、プッシュイン接続方式を搭載した各種製品の販売を2019年7月より開始します。

また、工業用端子台を世界で初めて発売したリーディングカンパニーであり、世界トップクラスのシェアを持つ電気機器の会社で、端子台メーカーのワイドミュラー社（本社：ドイツ、CEO：Jörg Timmermann）と、2019年3月1日（金）に戦略的なパートナーシップ契約を締結しました。制御盤の新しい進化を実現することで、主力事業のさらなる強化を図ります。

■ プッシュイン接続方式を搭載した製品発売の狙い

近年、産業現場における労働人口や熟練工の減少、装置の小形化・高機能化やグローバル化の進展などから、小形化・省スペース、配線工数削減、保守効率化を実現する製品が求められています。

FA（ファクトリ・オートメーション）分野を中心とするさまざまな現場では、機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を収めた「制御盤」が使用されています。制御盤に使用される産業用操作スイッチや端子台、プログラマブルコントローラなどにおいて、日本では、ねじを使った配線方式が主流となっていますが、増し締めなど多くの手間と時間を要し、安全面においても感電などを引き起こす可能性があることから、今後はプッシュイン接続方式の需要が伸びると考えられています。

プッシュイン接続方式は欧州を中心に普及が進んでいる方式で、工具を使用せず、指先で差し込むだけで簡単に配線できることから、より効率的に作業を行うことができます。さらに、振動による緩みもないため耐振動性にも優れており、製品配送や長期使用による増し締めが不要となることから、現場の多様化や熟練工の減少に伴い、今後さまざまな制御機器への普及が加速していくものと考えられます。

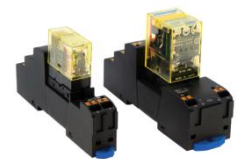
このような背景から、IDEC は制御用操作スイッチのトップメーカーとして、プッシュイン接続方式を採用した製品ラインアップをグローバルに拡充することで、生産現場の利便性・安全性の向上や制御装置の合理化など、さまざまな現場の革新を実現します。



制御用操作スイッチ



プログラマブル
コントローラ



制御用リレー

■ ワイドミュラー社とのパートナーシップ契約

1850年にドイツで創業し、1948年に現在の会社を設立したワイドミュラー社は、世界で初めて工業用端子台を発売した端子台のリーディングカンパニーです。産業用の電氣的接続機器とエレクトロニクス製品の開発・生産・販売を行っており、世界80ヶ国以上で事業を展開しています。

このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子

(TEL) 06-6398-2505 (Email) r.motoyama@jp.idec.com

今回締結したパートナーシップ契約により、2019年7月からワイドミュラー社のDINレール端子台の日本独占販売を開始するとともに、プッシュインにおけるワイドミュラー社の高い技術を活かした各種製品の開発や、技術交流による共同開発なども含めた戦略的パートナーシップを推進していきます。

グローバルに事業展開を行うIDECとワイドミュラー社の強みを最大限に活かすことができる、今までにない新しい提携関係を構築することで、工作機械や半導体製造装置、自動車といった多様な業界のお客さまにトータルソリューションを提供し、制御盤の新しい進化を実現するとともに、グローバルシェアのさらなる拡大を目指します。

※Klippon®は Weidmüller Interface GmbH & Co. KG の商標です。

Innovation by



ワイドミュラー社のKlippon®端子台
確かな接続技術で、
高い安定性・効率性を提供

■ IDEC とワイドミュラー社の強み

<ul style="list-style-type: none"> 日本におけるブランド力 数多くのトップシェア製品 充実の販売網 	<ul style="list-style-type: none"> 端子台の豊富な品揃え ばね式接続技術 グローバルでの接続機器の実績

■ プッシュイン接続方式を採用した製品の主な特長

- **省配線・省工数**：ねじ配線方式より配線工数を**約55%短縮**
- **省スペース**：ねじ配線方式より**約50%のスペースを削減**（※Klippon®端子台の場合）

■ 2019年の製品発売スケジュール

7月	ワイドミュラー社のKlippon®端子台の日本独占発売開始
7月	プッシュイン接続方式のプログラマブルコントローラ FC6A 形発売
7月	プッシュイン接続方式のφ22（HWシリーズ）スイッチ発売
7月	プッシュイン接続方式のリレー（RU形/RJ形）発売
10月	プッシュイン接続方式の安全リレーモジュール HS5S-C2 形発売
11月	プッシュイン接続方式のφ22（CWシリーズ）スイッチ発売

■ 販売目標

プッシュイン関連製品：5年後30億円

■ (参考) IDEC 株式会社について

1945年に和泉商会として創業し、1947年に和泉電気株式会社を設立（2005年にIDEC株式会社に社名変更）。FA分野を中心とした制御機器の総合メーカーとして、創業以来、「安全」、「生産性向上」、「環境負荷低減」を実現する多様な制御機器製品を開発・生産・販売し、ものづくりの現場をはじめ、店舗やビルといったくらしの身近なシーンに至るまで、さまざまな分野で制御ソリューションの提案を行っています。制御用操作スイッチでは、国内シェア約50%のトップシェアを持っています。

近年では、人とロボットが協働する時代を見据え、IDECの強みである安全関連機器や安全システムを軸とした協調安全ロボットシステム事業の他、長年培ってきた制御技術、環境技術、ファインバブル技術を活かした、再生可能エネルギーや次世代農業プラントの普及に向けた取り組みなど、グローバルレベルで進行するさまざまな社会課題の解決に貢献する新規事業を展開しています。

会社名	IDEC株式会社
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 船木俊之
事業内容	Human-Machine Interface (HMI) を中心とした 各種制御機器製品・ソリューションの開発、生産、販売
創業・設立	1945年 和泉商会として創業 1947年 和泉電気株式会社設立
売上高	597億8,300万円（2018年度）
資本金	100億5,600万円（2018年度）
従業員数	3,873名（2018年度）

■ (参考) ワイドミュラー社について

1850年に繊維会社としてドイツで創業し、1943年から端子台の生産と販売をスタートしました。1948年に現在のワイドミュラー社を設立し、電気接続、電力制御・伝送、データ・信号のエキスパートとして、世界中のお客様の多様なニーズにソリューションでお応えしています。

端子台のリーディングカンパニーとして、DINレール端子台のグローバルシェアはナンバーワン（同社調べ）であり、プッシュイン接続方式を搭載した端子台においても業界をリードしています。

会社名	Weidmüller Group
代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer, Jörg Timmermann
事業内容	産業向け電気接続機器とエレクトロニクス製品の開発、生産、販売
創業・設立	1850年 創業 1948年 Weidmüller Group 設立
売上高	8億2,300万ユーロ（2018年度）
従業員数	約4,900名（2018年度）

以上